

あの日 小学生だった私たちが

『3・11

今だから伝えたいこと』



東日本大地震は私たちの記憶に残る災害です。

しかし当時私たちが見たのはメディアを通しての情報であり、その瞬間に現地では何があったのかを知ることは出来ません。

宮城県東松島市で被災した時に小学校6年生だった子供たちが、当時の体験とそこで感じた事、その後の7年間で考えてきたことを伝える為に語り部として全国を廻っています。現在は大学生になった彼女たちの声を是非お聞き下さい。

【日時】 2018年 3月11日(日)

無料

10:00~12:00 (開場 9:30)

【場所】 大和市 保健福祉センター 大ホール (定員400名)

小田急江ノ島線 鶴間駅からオークシティに向かって約300m



主催 大和市災害救護赤十字奉仕団
共催 ボーイスカウト神奈川連盟 県央地区
後援 大和歯科医師会
大和市

問い合わせ: inababsy6@aol.com

イナバ (大和市災害救護赤十字奉仕団 副委員長)

